

介護老人保健施設の調査研究について（H28 年度新規事業）

1. 目的・概要

地域包括ケアシステム整備において重要な位置を占める介護老人保健施設（以下、老健）の、練馬区における実態を正確に把握し、練馬区の在宅療養整備における老健の位置づけ、及び他の地域プレイヤーからの理解促進を図るべく、区内の老健職員でワーキンググループを設置し、老健の現状と課題を明らかにし、老健のあり方および各老健の特性を活かした利用促進方法について検討する。

2. 事業内容

(1) 4月19日（火）18:30～20:15 事前調査（グループインタビュー）※完了

老健の利用を支援する区内の医療・介護スタッフや相談員等から、施設利用に関する課題や期待する機能等の現状をまとめ、ワーキンググループでの意見交換の基礎資料とする。

《インタビュー対象者（下記9名）》

人数	事業所	参加者（職種）
1	区内 急性期病院①	看護師
2		看護師
3	区内 急性期病院②	MSW
4	区内 回復期リハビリテーション病院	MSW
5		リハ職
6	区内 居宅介護支援事業所	ケアマネジャー
7	区内 在宅支援診療所	医師
8	区内 訪問看護ステーション	看護師
9	区内 高齢者相談センター	主任ケアマネジャー

(2) 6月20日（月）17:00～19:00 第1回ワーキンググループ

事前調査の結果の共有、及び区内老健の実践報告を冒頭で行う。その後ディスカッションし、メンバー間での問題意識の共有と、課題検討の頭出しを行う予定。

(3) 7月26日（火）17:00～19:00 第2回ワーキンググループ

区内老健（入所・通所・短期入所）の課題、在宅療養のために果たすべき役割と限界・展望等についてディスカッション。プレストに加え、最終的な活用案の着地イメージの初期的な共有を目指す。

(4) 9月20日(火) 17:00~19:00 第3回ワーキンググループ(最終回)

第1回第2回のWGの検討内容結果を整理したうえで、練馬区の老健の更なる活用案の提案、とりまとめ、報告書への落とし込みを目指す。

(5) 報告書の作成

在宅療養専門部会への研究報告書をまとめる。

3. スケジュール

年間推進スケジュール(予定)は下記となる。

業務 カテゴリ	アクション	平成28年度																		
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
事前調査	対象者調整・依頼	■	■	■	■															
	グループインタビュー		○																	
	事前調査まとめ			■	■	■	■													
WG 運営実施	まとめ・資料作成			■	■	■	■	■	■	■	■									
	意見交換会						○		○		○									
報告書作成											■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
専門部会 (報告)	第1回専門部会			○																
	第2回専門部会										○									
	第3回専門部会																		○	

報告

《参考》

練馬区内 介護老人保健施設一覧

No	地区区分		施設名称	所在地
1	練馬	桜台	介護老人保健施設 ミレニアム桜台	桜台2-1-13
2		豊玉北	介護老人保健施設 リハビリパーク練馬	豊玉北1-20-20
3	石神井	上石神井	神石介護老人保健施設	上石神井3-33-6
4		高野台	介護老人保健施設 カタクリの花	高野台5-32-12
5		関町東	介護老人保健施設 エスポワール練馬	関町東1-1-9
6	大泉	大泉学園町	介護老人保健施設 大泉学園ふきのとう	大泉学園町8-24-25
7		大泉町	介護老人保健施設 練馬ゆめの木	大泉町2-17-1
8		東大泉	介護老人保健施設 みんなの笑顔	東大泉5-29-13
9	光が丘	春日町	介護老人保健施設 葵の園・練馬	春日町4-37-30
10		北町	介護老人保健施設 橘苑	北町3-7-22
11			介護老人保健施設 第二橘苑	北町2-32-14
12		平和台	平和台介護老人保健施設 アバンセ	平和台1-16-12
13		氷川台	介護老人保健施設 ライフサポートひなた	氷川台2-14-3